平成 19 年 1 月期 個別財務諸表の概要



平成 19年3月22日

上 場 会 社 名 株式会社シーイーシー

コード番号 9692

本社所在地都道府県 神奈川県

上場取引所

東

(URL http://www.cec-ltd.co.jp)

表

者 役職名 代表取締役社長

問合せ先責任者 役職名 経理部長

決算取締役会開催日 平成 19 年 3 月 22 日 定時株主総会開催日 平成 19 年 4 月 20 日

氏名 新野 和幸 氏名 小林 徹 TEL(046)252 -4111

配当支払開始予定日 平成19年4月23日 単元株制度採用の有無 有(1単元 100株)

1.19年1月期の業績(平成18年2月1日 ~ 平成19年1月31日)

(1)経営成績

代

(百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益	跃	経常利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
19年1月期	32,874	4.8	1,915	25.5	2,431	18.7	
18年1月期	31,367	8.4	1,526	32.4	2,049	13.2	

	当期純	利益	1株当たり 当期純利益					総 資 産経常利益率	売 上 高 経常利益率
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%	%
19年1月期	1,695	8.2	94	49			7.8	8.8	7.4
18年1月期	1,566	17.2	84	00			7.4	7.4	6.5

19年1月期 17,939,654株 18年1月期 18,237,337株 (注) 期中平均株式数

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年1月期	27,770	22,075	79.5	1,248	59
18年1月期	27,581	21,648	78.5	1,202	28

(注) 期末発行済株式数 19年1月期 17,680,079株 18年1月期 17,976,879株 期末自己株式数 19年1月期 1,119,921株 18年1月期 823,121株

2.20年1月期の業績予想(平成19年2月1日 ~ 平成20年1月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	17,500	1,050	600
通 期	34,500	2,550	1,450

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期)80 円 83 銭

3.配当状况

・現金配当		1 株	当たり	年間配	当金		配当金総額	配当性向	純	資	産
	中	間	期	末	年	間	化二苯酚银	ᄠᆿᄄᇅ	配	当	率
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%			%
18年1月期	10	00	15	00	25	00	451	29.8		2.1	1
19年1月期	12	50	14	50	27	00	481	28.6		2.2	2
20 年 1 月期(予想)	13	50	13	50	27	00					

(注) 業績予想については、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素が含まれており、変動する 可能性を有しております。上記予想に関する事項は、添付資料の10ページをご参照下さい。

貸借対照表

		前会計年度 (平成18年 1 月31[<u>:</u> : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	当会計年度 (平成19年 1 月31 E	日現在)	増減
区分	注記番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
流動資産						
1 現金及び預金		4,564,429		2,961,904		1,602,525
2 受取手形		90,794		183,074		92,280
3 売掛金	5	6,154,978		6,608,723		453,744
4 有価証券		77,100		115,510		38,410
5 商品		15,797		28,492		12,695
6 仕掛品		899,739		1,246,963		347,223
7 前渡金		29,651		72,950		43,298
8 前払費用		173,918		237,971		64,052
9 短期貸付金	5	180,000		715,000		535,000
10 繰延税金資産		253,094		332,385		79,291
11 その他		269,946		273,936		3,990
12 貸倒引当金		5,610		2,712		2,898
流動資産合計		12,703,839	46.1	12,774,199	46.0	70,360
固定資産						
1 有形固定資産	4					
(1) 建物	1 2	4,250,273		4,104,802		145,471
(2) 構築物	1 2	54,017		49,067		4,950
(3) 車両運搬具	1	5,356		26,105		20,748
(4) 工具器具及び備品	1	375,210		346,804		28,406
(5) 土地	2	2,282,725		2,282,725		
有形固定資産合計		6,967,584	25.2	6,809,505	24.5	158,078
2 無形固定資産						
(1) ソフトウエア		454,627		301,774		152,852
(2) ソフトウエア仮勘定				73,074		73,074
(3) その他		35,350		34,939		410
無形固定資産合計		489,977	1.8	409,788	1.5	80,189
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券		2,701,747		2,094,660		607,086
(2) 関係会社株式		2,767,460		2,917,460		150,000
(3) 出資金		31,900		54,643		22,742
(4) 関係会社出資金	_	81,255		140,570		59,315
(5) 長期貸付金	5			100,000		100,000
(6) 長期前払費用		19,251		19,290		39
(7) 繰延税金資産		854,152		944,769		90,617
(8) 保証金・敷金		546,806		573,589		26,782
(9) 長期性預金		300,000		800,000		500,000
(10) その他		192,578		207,465		14,886
(11) 貸倒引当金		75,950		75,950		
投資その他の資産合計		7,419,202	26.9	7,776,499	28.0	357,296
固定資産合計		14,876,764	53.9	14,995,793	54.0	119,028
資産合計		27,580,604	100.0	27,769,993	100.0	189,388

		前会計年度 (平成18年 1 月31		当会計年度 (平成19年 1 月31		増減
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
流動負債						
1 買掛金	5	1,579,906		1,578,222		1,684
2 短期借入金	2	300,000		250,000		50,000
3 一年以内返済予定の 長期借入金	2	19,200		9,600		9,600
4 未払金	5	515,708		524,269		8,560
5 未払費用		211,597		197,978		13,619
6 未払法人税等		636,180		721,961		85,781
7 未払消費税等		245,750		289,831		44,080
8 前受金		67,824		95,080		27,255
9 預り金		86,435		61,955		24,479
10 賞与引当金		245,644		246,126		482
11 役員賞与引当金				42,900		42,900
流動負債合計		3,908,247	14.2	4,017,925	14.5	109,677
固定負債						
1 長期借入金	2	9,600				9,600
2 退職給付引当金		1,188,581		1,048,559		140,022
3 役員退職慰労引当金		397,749		413,913		16,164
4 その他		428,830		214,415		214,415
固定負債合計		2,024,760	7.3	1,676,887	6.0	347,873
負債合計		5,933,008	21.5	5,694,813	20.5	238,195
(資本の部)						
資本金	3	6,586,000	23.9			6,586,000
資本剰余金						
1 資本準備金		6,415,030				6,415,030
資本剰余金合計		6,415,030	23.2			6,415,030
利益剰余金						
1 利益準備金		300,783				300,783
2 任意積立金		6,910,495				6,910,495
(1) プログラム等準備金		75,114				75,114
(2) 特別償却準備金		25,381				25,381
(3) 別途積立金		6,810,000				6,810,000
3 当期未処分利益		1,830,528				1,830,528
利益剰余金合計		9,041,807	32.8			9,041,807
その他有価証券評価差額金		601,488	2.2			601,488
自己株式	4	996,730	3.6			996,730
資本合計		21,647,595	78.5			21,647,595
負債・資本合計		27,580,604	100.0			27,580,604

		前会計年度 (平成18年 1 月31	夏明左)	当会計年度 (平成19年 1 月31)		増減
	注□	`	, ,	,		
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(純資産の部)						
株主資本						
1 資本金				6,586,000	23.7	6,586,000
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金				6,415,030		6,415,030
資本剰余金合計				6,415,030	23.1	6,415,030
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金				300,783		300,783
(2) その他利益剰余金				9,907,459		9,907,459
プログラム等準備金				44,855		44,855
特別償却準備金				7,243		7,243
別途積立金				7,910,000		7,910,000
繰越利益剰余金				1,945,360		1,945,360
利益剰余金合計				10,208,242	36.8	10,208,242
4 自己株式				1,449,931	5.2	1,449,931
株主資本合計				21,759,340	78.4	21,759,340
評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金				315,839		315,839
評価・換算差額等合計]	315,839	1.1	315,839
純資産合計]	22,075,180	79.5	22,075,180
負債純資産合計]	27,769,993	100.0	27,769,993
			1			

損益計算書

		前会計年度 (自 平成17年 2 月 至 平成18年 1 月	∃1日	当会計年度 (自 平成18年2) 至 平成19年1)	月1日	増減
区分	注記 番号	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)
売上高		31,367,413	100.0	32,874,071	100.0	1,506,658
売上原価		25,430,783	81.1	26,626,837	81.0	1,196,054
売上総利益		5,936,629	18.9	6,247,233	19.0	310,603
販売費及び一般管理費	1 2	4,410,751	14.0	4,332,420	13.2	78,330
営業利益		1,525,878	4.9	1,914,812	5.8	388,933
営業外収益	3					
1 受取利息		8,227		27,063		18,836
2 受取配当金		410,401		420,298		9,896
3 有価証券売却益		47,852		26,885		20,966
4 関係会社受取手数料		13,306		12,840		466
5 雑収益		49,098		61,596		12,497
営業外収益合計		528,885	1.6	548,683	1.7	19,798
営業外費用						
1 支払利息		3,377		2,487		890
2 有価証券評価損				15,995		15,995
3 出資金評価損				10,135		10,135
4 自己株取得手数料		2,082		783		1,298
5 雑損失		55		2,605		2,549
営業外費用合計		5,515	0.0	32,007	0.1	26,491
経常利益		2,049,248	6.5	2,431,488	7.4	382,240
特別利益						
1 固定資産売却益	4	118,946				118,946
2 投資有価証券売却益		511,700		269,303		242,396
3 関係会社株式売却益				122,000		122,000
4 退職給付制度の変更に 伴う利益		64,138				64,138
特別利益合計		694,785	2.2	391,303	1.2	303,482
特別損失						
1 固定資産除却損	5	15,850		10,367		5,482
2 投資有価証券評価損		142,192		30,666		111,526
3 その他		10,997				10,997
特別損失合計		169,041	0.5	41,033	0.1	128,007
税引前当期純利益		2,574,992	8.2	2,781,758	8.5	206,766
法人税、住民税 及び事業税		1,043,465	3.3	1,060,416	3.2	16,950
法人税等調整額		34,772	0.1	26,143	0.1	60,916
当期純利益		1,566,299	5.0	1,695,198	5.2	128,899
前期繰越利益		446,021				446,021
中間配当額		181,792				181,792
当期未処分利益		1,830,528				1,830,528

利益処分計算書

		前会計年度 (自 平成17年2月1日 至 平成18年1月31日)	当会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)	増減
区分	注記番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
当期未処分利益		1,830,528		1,830,528
任意積立金取崩額		23,359		23,359
1 プログラム等準備金 取崩額		14,291		14,291
2 特別償却準備金取崩額		9,068		9,068
合 計		1,853,888		1,853,888
利益処分額		1,404,053		1,404,053
1 配当金		269,653		269,653
2 役員賞与金		34,400		34,400
(内 監査役賞与金)		(1,400)	()	(1,400)
3 任意積立金		1,100,000		1,100,000
別途積立金		1,100,000		1,100,000
次期繰越利益		449,835		449,835

株主資本等変動計算書

当会計年度(自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)

		株主資本								
		資本剰余金			利益剰余金					
	資本金	資本準備金	利益準備金		その他 利益剰余金					
		貝华华佣立	州 血华 佣 並	プログラム 等準備金	特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年 1月31日残高(千円)	6,586,000	6,415,030	300,783	75,114	25,381	6,810,000	1,830,528			
前会計年度の変動額										
プログラム等準備金の 取崩(前期)				14,291			14,291			
プログラム等準備金の 取崩(当期)				15,968			15,968			
特別償却準備金の取崩(前期)					9,068		9,068			
特別償却準備金の取崩(当期)					9,068		9,068			
別途積立金の積立						1,100,000	1,100,000			
剰余金の配当							494,364			
役員賞与							34,400			
当期純利益							1,695,198			
自己株式の取得										
株主資本以外の項目の当会計 期間中の変動額(純額)										
当会計期間中の変動額合計(千円)				30,259	18,137	1,100,000	114,831			
平成19年 1 月31日残高(千円)	6,586,000	6,415,030	300,783	44,855	7,243	7,910,000	1,945,360			

	株主	資本	評価・換	算差額等		
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計	
平成18年 1月31日残高(千円)	996,730	21,046,106	601,488	601,488	21,647,595	
当会計期間中の変動額						
プログラム等準備金の 取崩(前期)						
プログラム等準備金の 取崩(当期)						
特別償却準備金の取崩(前期)						
特別償却準備金の取崩(当期)						
別途積立金の積立						
剰余金の配当		494,364			494,364	
役員賞与		34,400			34,400	
当期純利益		1,695,198			1,695,198	
自己株式の取得	453,200	453,200			453,200	
株主資本以外の項目の当会計 期間中の変動額(純額)			285,649	285,649	285,649	
当会計期間中の変動額合計(千円)	453,200	713,234	285,649	285,649	427,584	
平成19年 1月31日残高(千円)	1,449,931	21,759,340	315,839	315,839	22,075,180	

重要な会計方針

		前会計年度 (自 平成17年 2 月 1 日 至 平成18年 1 月31日)	当会計年度 (自 平成18年 2 月 1 日 至 平成19年 1 月31日)
1	有価証券の評価基準及び 評価方法	(1) 売買目的有価証券 時価法(売却原価は、移動平均 法により算定)	(1) 売買目的有価証券 同左
		(2) 満期保有目的の債券 償却原価法(定額法)	(2) 満期保有目的の債券 同左
		(3) 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法	(3) 子会社株式及び関連会社株式 同左
		(4) その他の有価証券 (イ)時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時 価法(評価差額は全部資本直入 法により処理し、売却原価は移 動平均法により算定)	(4) その他有価証券 (イ)時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時 価法(評価差額は全部純資産直 入法により処理し、売却原価は 移動平均法により算定)
		(口)時価のないもの 移動平均法による原価法	(ロ)時価のないもの 同左
2	たな卸資産の評価基準及 び評価方法	(1) 商品・貯蔵品・材料 総平均法による低価法	(1) 商品・貯蔵品・材料 同左
		(2) 仕掛品 個別法による低価法	(2) 仕掛品 同左
3	固定資産の減価償却の方 法	(1) 有形固定資産 (イ)建物、構築物 定額法	(1) 有形固定資産 (イ)建物、構築物 同左
		(ロ)その他の有形固定資産 定率法	(ロ)その他の有形固定資産 同左
		(2) 無形固定資産 (イ)ソフトウエア 市場販売目的 見込販売収益に基づく償却方	(2) 無形固定資産 (イ)ソフトウエア 市場販売目的 同左
		法 自社利用目的 社内における利用可能期間 (5年)に基づく定額法。ただ し、サービス提供目的のソフトウエアで、特定顧客との契 約に基づくアウトソーシング 用ソフトウエアについては、 当該契約に基づく受取料 (定額制)の期間にわたって 均等償却しております。	自社利用目的同左
		(ロ)ソフトウエア以外の無形固定資 産 定額法 (3) 長期前払費用 定額法	(ロ)ソフトウエア以外の無形固定資 産 同左 (3) 長期前払費用 同左
4	引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れに備えるために、一般 債権については貸倒実績率により、 貸倒懸念債権等特定の債権について は個別に回収不能見込額を計上して おります。	(1) 貸倒引当金 同左

前会計年度 (自 平成17年2月1日 至 平成18年1月31日)

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、 将来の支給見込額のうち、当会計年 度の負担額を計上しております。

当会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)

(2) 賞与引当金

同左

(3) 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち当会計 年度の負担額を計上しております。

(会計方針の変更)

当会計年度より「役員賞与に関する 会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第 4号)を適用しております。 この結果、従来の方法によった場合

この結果、従来の方法によった場合に比べ販売費及び一般管理費が42,900千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が同額減少しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

過去勤務債務の額の処理年数は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数(5年)により費用処理しております。

また、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、発生の翌会計年度から費用処理することとしております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

過去勤務債務の額の処理年数は、発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数(5年)により費用処理しております。

また、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、発生の翌会計年度から費用処理することとしております。

(追加情報)

当社は、平成17年4月に退職金規定 を改訂し、従来の厚生年金基金制度 からキャッシュバランスプラン及び 確定拠出年金制度へ移行しておりま す。また当該移行により、確定拠出 制度への資産移換額のうち当会計年 度末の未払残高643,245千円を、退 職給付引当金から未払金に214,415 千円、長期未払金(その他固定負債) に428,830千円を振り替えておりま す。なお、この移行に伴い、「退職 給付制度間の移行等に関する会計処 理」(企業会計基準適用指針第1 号)を適用し、特別利益として「退 職給付制度の変更に伴う利益」 64,138千円を計上しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備える ため、内規に基づく期末要支給額を 計上しております。

		前会計年度 (自 平成17年 2 月 1 日 至 平成18年 1 月31日)	当会計年度 (自 平成18年 2 月 1 日 至 平成19年 1 月31日)
		(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計 上しております。	(5) 役員退職慰労引当金 同左
5	リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転する と認められるもの以外のファイナン ス・リース取引については、通常の賃 貸借取引に係る方法に準じた会計処理 によっております。	同左
6	その他財務諸表作成のた めの基本となる重要な事 項	消費税等の会計処理は、税抜き方式に よっております。	同左

財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前会計年度 (自 平成17年 2 月 1 日 至 平成18年 1 月31日)	当会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)
	1 固定資産の減損に係る会計基準 当会計年度より「固定資産の減損に係る会計基準」 (「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見 書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固 定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基 準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第 6号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。
	2 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準 当会計年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関す る会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の 表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委 員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8 号)を適用しております。 従来の「資本の部」の合計に相当する金額は22,075,180 千円であります。 なお、財務諸表等規則の改正により、当会計年度におけ る貸借対照表の純資産の部については、改正後の財務諸 表等規則により作成しております。

追加情報

前会計年度 (自 平成17年2月1日 至 平成18年1月31日)	当会計年度 (自 平成18年 2 月 1 日 至 平成19年 1 月31日)
「地方税法等の一部を改正する法律」(平成15年法律第	
9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月1	
日以後に開始する事業年度より外形標準課税制度が導入	
されたことに伴い、当会計年度より「法人事業税におけ	
る外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実	
務上の取扱い」(平成16年2月13日企業会計基準委員会	
実務対応報告 第12号)に従い法人事業税の付加価値割	
及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上し	
ております。	
この結果、販売費及び一般管理費が137,812千円増加	
し、経常利益及び税引前当期純利益が137,812千円減少	
しております。	

注記事項

(貸借対照表関係)

前会計年度 (平成18年1月31日現在)			当会計年度 (平成19年 1 月31日	現在)
1 有形固定資産の減価償却累計額		1	有形固定資産の減価償却累請	十額
	4,376,948千円			4,579,407千円
2 担保に供している資産		2	担保に供している資産	
建物	4,149,476千円		建物	3,998,884千円
構築物	45,436千円		構築物	40,936千円
土地	2,282,725千円		土地	2,282,725千円
<u></u>	6,477,638千円		計	6,322,545千円
上記物件は、以下の借入金の担保に	こ供しておりま		上記物件は、以下の借入金の	の担保に供しておりま
す。		9	す。	
短期借入金	300,000千円		短期借入金	200,000千円
1年以内返済予定の 長期借入金	14,400千円		1 年以内返済予定の 長期借入金	7,200千円
長期借入金	7,200千円		計	207,200千円
<u></u> -	321,600千円			
3 株式の状況		3		
授権株数 普通株式 4				
発行済株式の総数 普通株式 1	8,800,000株			
4 自己株式の保有数 普通株式	823,121株	4		
5 関係会社に係る注記		5	関係会社に係る注記	
区分掲記されたもの以外で、各科目に			区分掲記されたもの以外で、台	
関係会社に対するものは次のとおりて	=		関係会社に対するものは次のと	=
売掛金	32,204千円		売掛金	26,763千円
短期貸付金	150,000千円		短期貸付金	715,000千円
買掛金	436,818千円		長期貸付金	100,000千円
未払金	10,540千円		買掛金 ++/ 今	270,226千円
6 配当制限 有価証券の時価評価により、純資産額が607,464千円 増加しております。なお、当該金額は商法施行規則第 124条第3号の規定により、配当に充当することが制 限されております。		6 p	未払金 己当制限	25,681千円

(損益計算書関係)

前会計年度 当会計年度 (自 平成18年2月1日 平成17年2月1日 平成18年1月31日) 平成19年1月31日) 販売費及び一般管理費 販売費及び一般管理費 販売費に属する費用の割合は約29%であり、一般 販売費に属する費用の割合は約29%であり、一般 管理費に属する費用の割合は約71%であります。 管理費に属する費用の割合は約71%であります。 主要な科目およびその金額は下記のとおりであり 主要な科目およびその金額は下記のとおりであり ます。 ます。 給料手当 1,760,548千円 給料手当 1,742,392千円 手数料 減価償却費 319,616千円 340,771千円 手数料 311,974千円 減価償却費 286,311千円 役員報酬 役員報酬 277,568千円 262,557千円 法定福利費 256,695千円 法定福利費 209,989千円 賃借料 199,552千円 退職給付費用 73,840千円 退職給付費用 101,459千円 役員賞与引当金繰入額 42,900千円 賞与引当金繰入額 32,302千円 28,969千円 賞与引当金繰入額 役員退職慰労引当金繰入額 20,594千円 役員退職慰労引当金繰入額 25,164千円 2 販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費 2 販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費 140.776千円 82.897千円 3 営業外収益のうち関係会社に対するものは次のと 3 営業外収益のうち関係会社に対するものは次のと おりであります。 おりであります。 受取利息 453千円 受取利息 1,544千円 受取配当金 382,162千円 受取配当金 400,150千円 4 固定資産売却益の内訳 土地 144,830千円 建物 25,689千円 工具器具及び備品 194千円 並木橋ビルを売却した際、建物と工具器具及 び備品については売却損、土地については売却 益が発生しているため、売却損益を通算して固 定資産売却益として計上しております。 5 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 438千円 建物 12,111千円 車両運搬具 車両運搬具 54千円 工具器具及び備品 9,662千円 工具器具及び備品 3,684千円 ソフトウエア 266千円

(リース取引関係)

前会計年度 (自 平成17年2月1日

至 平成18年1月31日)

1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められる
もの以外のファイナンス・リース取引に係る注記

リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相 当額及び期末残高相当額

	工具器具 及び備品	その他	合計
	千円	千円	千円
取得価額 相当額	495,764	64,272	560,037
減価償却 累計額 相当額	408,056	49,912	457,968
期末残高 相当額	87,708	14,360	102,069

未経過リース料期末残高相当額

<u>一年以内</u> <u>一年超</u> <u>合計</u> 108,480千円 98,585千円 207,066千円

支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相 当額

支払リース料115,678千円減価償却費相当額97,819千円支払利息相当額2.827千円

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を10%として計算した定率法による減価償却費相当額に9分の10を乗じた額を各期の減価償却費相当額とする方法によっております。

利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との 差額を利息相当額とし、各期への配分方法について は利息法によっております。

2 オペレーティング・リース取引に係る注記 未経過リース料

当会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)

1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引に係る注記

リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相 当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額

	工具器具 及び備品	その他	合計
	千円	千円	千円
取得価額 相当額	423,214	52,571	475,785
減価償却 累計額 相当額	343,102	43,723	386,825
期末残高 相当額	80,111	8,847	88,959

未経過リース料期末残高相当額

支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減 価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失

支払リース料121,544千円減価償却費相当額79,700千円支払利息相当額2,371千円

減価償却費相当額の算定方法

同左

利息相当額の算定方法

同左

2 オペレーティング・リース取引に係る注記 未経過リース料

 一年以内
 一年超
 合計

 3,792千円
 千円
 3,792千円

(減損損失について)

リース資産に配分された減損損失はありません。

(有価証券関係)

前会計年度(平成18年1月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものは、ありません。

当会計年度(平成19年1月31日現在)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものは、ありません。

(税効果会計関係)

前会計年度		当会計年度		
(平成18年1月31日現在)		(平成19年 1 月31日現在)		
1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生	生の主な原因別	1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別		
の内訳		の内訳		
(繰延税金資産)		(繰延税金資産)		
退職給付引当金損金算入限度超過額	745,553千円	退職給付引当金損金算入限度超過額	603,931千円	
投資有価証券評価損	201,575	投資有価証券評価損	214,050	
役員退職慰労引当金	161,883	役員退職慰労引当金	168,462	
ゴルフ会員権評価損	120,778	ゴルフ会員権評価損	120,778	
賞与引当金損金算入限度超過額	99,977	たな卸資産評価損	120,733	
未払事業税等	94,206	未払事業税等	100,586	
たな卸資産評価損	63,155	賞与引当金損金算入限度超過額	100,173	
貸倒引当金損金算入限度超過額	33,195	貸倒引当金損金算入限度超過額	33,195	
少額減価償却資産一括償却	25,897	少額減価償却資産一括償却	27,339	
出資金評価損	18,060	出資金評価損	15,333	
減価償却超過額	1,819	役員賞与引当金	13,992	
その他	11,033	未払費用	9,760	
繰延税金資産合計	1,577,135	減価償却超過額	719	
(繰延税金負債)	_	その他	1,410	
その他有価証券評価差額金	412,826	繰延税金資産合計	1,530,468	
プログラム等準備金	42,677	(繰延税金負債)		
特別償却準備金	11,430	その他有価証券評価差額金	216,773	
その他	2,954	プログラム等準備金	31,472	
繰延税金負債合計	469,888	特別償却準備金	5,066	
繰延税金資産の純額	1,107,246千円	繰延税金負債合計	253,312	
_		繰延税金資産の純額	1,277,155千円	
2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担		2 法定実効税率と税効果会計適用後の	法人税等の負担	
率との間の差異の原因の主な項目別の内	分訳	率との間の差異の原因の主な項目別の	内訳	
法定実効税率と税効果会計適用後の活率との間の差異が法定実効税率の100分 るため、注記を省略しております。		法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため、注記を省略しております。		

(1株当たり情報)

前会計年度 (自 平成17年2月1日 至 平成18年1月31日)	当会計年度 (自 平成18年2月1日 至 平成19年1月31日)	
1 株当たり純資産1,202円28銭	1 株当たり純資産1,248円59銭	
1 株当たり当期純利益84円00銭	1株当たり当期純利益94円49銭	
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	

(注)1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前会計年度	当会計年度
当期純利益(千円)	1,566,299	1,695,198
普通株主に帰属しない金額(千円)	34,400	
(うち利益処分による役員賞与金(千円))	(34,400)	()
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,531,899	1,695,198
普通株式の期中平均株式数(株)	18,237,337	17,939,654

役員の異動

(平成19年4月20日付)

(1)代表者の異動

該当ありません。

(2) その他役員の異動

新任監査役候補

監査役功現DHLサプライチェーン株式会社(非常勤・社外監査役)シニアアドバイザー

退任予定監査役

現 監 査 役 藤 本 昭 穂

以 上